

議会事業評価報告書

事業名	市議会だより作成・配布				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の活動を多くの市民に対して、わかりやすくお知らせする。</p> <p>(内容) 年4回の定例会後、議案の概要や、一般質問、意見書など議会の活動を記した広報紙を各125,000部作成して新聞折込や郵送等により配布している。</p> <p>(成果) インターネットが普及した現在でも、傍聴者アンケート結果等によると議会情報の取得源として多数の人が「市議会だより」を挙げており、議会広報に欠かせないツールとなっている。 活発化している議会活動をより詳細に掲載するため、平成23年第1回(3月)定例会号から各号を4ページ増やし、また基本文字サイズ及びレイアウトを変更して読みやすい紙面とした。さらに、議会報告会等で市民から寄せられる意見・要望を整理し、議会としての回答を掲載することとした。</p> <p>(今後の方向性) 平成23年4月の改選後、議会報・図書室委員会にかわり、広聴広報委員会を設置し積極的な広聴活動に努めている。市民から寄せられるさまざまな意見・要望への回答をはじめ、議会活動を積極的にPRするツールとして、今後も継続すべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成23年度 印刷製本費：9,040,500円、新聞折込手数料：4,374,720円、 通信運搬費：32,000円 合計：13,447,220円</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成24年6月1日

議会事業評価報告書

事業名	インターネット中継				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 情報技術の発達を踏まえ、多様な広報手段により議会中継を行う事により、議会の情報公開を進める。</p> <p>(内容) 平成 20 年第 3 回 (9 月) 定例会から、本会議をライブ中継と録画中継でインターネット配信している。</p> <p>(成果) 月平均 3,000 件のアクセス数がある。(平成 23 年 4 月～24 年 3 月) インターネット環境があれば、傍聴に足を運ばなくとも、家庭等で本会議の状況を知ることができる。</p> <p>(今後の方向性) 情報技術の発達に適應した適切な事業であり、市民が自分の都合に合わせていつでも、議会の内容を知る事ができる、極めて有意義な事業である。 以上から、今後も継続して行っていくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 23 年度 <div style="margin-left: 40px;"> 中継委託料：1,067,000 円 機器借料： 111,000 円 通信料： 184,000 円 合計：1,362,000 円 </div> </p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成 24 年 6 月 1 日

議会事業評価報告書

事業名	議会ポスター				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の開催日程を多くの市民にお知らせして、議会への関心を増進する。</p> <p>(内容) 年 4 回の定例会の前に、議会の日程を記した「議会ポスター」を各 200 部作成する。その内、約 90 枚を公共施設などに貼り、各議員には 3 枚ずつ配布し、市内各所に貼り出している。</p> <p>(成果) 公共施設来庁者等へ議会日程をお知らせすることで、より多くの市民の方の議会への関心を増進する効果がある。 議会報告会開催日程の告知も併せて行った。</p> <p>(今後の方向性) 各 200 部を作成しているが、一部貼り切れていないとの指摘もある。 今後は、貼り出し場所や方法を工夫していくとともに、作成枚数の精査、作成単価を下げる仕様とする事などが課題となるが、引き続き継続すべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 23 年度 ポスター作成委託費：478,800 円 (200 部×570 円×4 回×1.05)</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成 24 年 6 月 1 日

議会事業評価報告書

事業名	ケーブルテレビによる議会日程テロップ告知放送				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 多様な広報手段を用いて、市議会の日程を市民にお知らせする。</p> <p>(内容) 平成 21 年第 2 回定例会から、定例会開会の 1 週間前より J:COM 所沢(株式会社シティケーブルネット)にて、市議会の日程をテロップ告知放送している。</p> <p>(成果) 平成 23 年 7 月からテレビ地上波がデジタル化されるのに伴い、加入者数が増加しているケーブルテレビネットワークを活用する事から、相当数の市民が視聴するものと推測できる。</p> <p>(今後の方向性) 平成 21 年度までは、ゼロ予算事業だったが、平成 22 年度からは、年間 21,000 円の経費がかかっている。 しかしながら、費用対効果は高い事業であり、今後も継続していくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 23 年度：21,000 円</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成 24 年 6 月 1 日